

福井県南越前町協遊プラン

“爽秘悠笑”

佐川 弥鈴 藤田 真輝

河合 麻友子 梶原 理樹

■活動内容

「フィールドワーク」

①一回目の現地訪問

10月の半ばに2泊3日の日程で現地を訪問し、サイクリングコースの探索を行った。加えて、私たちのプランに協力してくださる方を探した。

探索地域：杣山、花はす公園、ORIONBAKE、ROSSO、山海里、今庄宿、アカタン砂防、

GENOME、sou's、河野

協力して下さった方：西川さん、宇野さん、貢さん、北村さん、観光協会

②二回目の訪問

12月半ばに3泊4日の日程で現地訪問を行った。実際に自転車で試走した。また、玉村屋の中谷さんとの話し合いの場を設け、プランへの協力を要請した。同コンテストへの参加者と話す機会もあり、それぞれ意見交換を行った。

探索地域：広野、南条、前回同様の地域

協力して下さった方：玉村屋中谷さん、朝倉さん、前回同様の方々

「ミーティング」

・企画内容の立案

前回のサイクリングツアーに加え、新たなコースと宿泊プランを追加した

・宿泊先である玉村屋中谷さんとの打ち合わせ

プランの運営方法や金額などの相談

■町との関わり

来町期間：10月20～22日/12月14～17日

来訪場所・取材場所：観光協会、玉村屋、sou's、Daisan、山海里、西川さん宅、GENOME、ROSSO、ORIONBAKE

地域で関わった方：西川さん、岸梅さん、中谷さん、貢さん、朝倉さん、宇野さん、北村さん、藤原さん、松田さん

■情報発信・共有

・リモート会議ツールやSNSを活用して中谷さんと連絡を取り、改善点の指摘を頂いた。

・メンターに対してLINEアプリを通じて情報共有を行った。

・現地で西川さんや宇野さん、貢さんなど協力してくださる方に情報共有を行いアドバイスを頂いた。

■成果（変化）

・活動の中で現地の人との交流が多くあった。その中で、現地の人と私たちの価値観の違いや現地の人々が求めていることは何かを多く学んだ。活動前はネット上の情報などから得られる情報を基にして課題分析、解決策を考えようとしていた。しかし、現地の人と直接関わり、情報を得ることの重要性を理解できた。

・活動前は知らなかった南越前町の魅力、店舗などを現地での活動を通じ知ることができた。

■成果（今後）

・現地でのフィールドワークの重要性を実感した。今後活動する際の指針にするとともに、後輩に引き継ぐ際に今回の学びを伝えることで、学びを活かしてほしいと考えている。

■町との関わり方（今後）

・町のニーズは何か、どのようなことを期待するかをヒアリングした上で新たなプランの創生、現状のプランの改善を重ね、より多くの人を南越前町に集客したい。

・弊ゼミの後輩を通じ、南越前町の活性化のための取り組みを行い、地域活性化の活動に貢献したい。

・今回提案するプランについて、課題点や改善を要する点をご指摘いただき、改善案を提案することでプランの実現化を目指したい。

■活動に関する写真等

フィールドワーク



プラン概要

ホットできる町
～思い出をフォトに残しませんか？～

福井県南越前町協遊プラン
“爽秘悠笑”



用意されたマップから行きたい場所を選び、サイクリング。その道中で写真を残しながら思い出作り。最後には、フォトアルバムとして思い出が形になります。また、現地をまるっと体験できるお宿にも泊まれて、現地で新鮮な野菜や有名なハスの花など農作物収穫や、和紙作り、つるし柿やそばなど特産物を作る体験作業も！

「爽やかな風に吹かれながらサイクリングを楽しみ、普段の生活では感じることのない神秘を感じ、悠久な自然を存分に味わい、人の温かみに触れ笑いあう」
そんな意味を込めて、このプランをあなたたちにお届けしたい。全力で味わって全力でくつろいでほしい、そう思っています。



#南越前#形に残る思い出作り
#サイクリング#ノープラン旅#非日常
#若者#南越前の人あったかいなあ

サイクリングマップ

福井県南越前町協遊プラン “爽秘悠笑”

ルール・注意事項等記入